

平成 29 年度第 1 回医療安全外部監査委員会 結果概要

日 時：平成 29 年 6 月 26 日(月)9：55～11：30

場 所：国立研究開発法人国立がん研究センター管理棟 第 3 会議室

出席者：

外部監査委員：国立研究開発法人国際医療研究センター 大西 真 病院長

さわやか法律事務所 田島 優子 弁護士

NPO 法人パンキャンジャパン 眞島 善幸 理事長

国立がん研究センター 荒井 保明 理事長特任補佐

国立がん研究センター 長谷川 博 統括事務部長

病院側対応者：西田俊朗病院長、片井均医療安全担当副院長（医療安全管理責任者）

土師菜緒子医療安全管理者、依田明久患者医療対話推進室長

1. 委員・職員紹介

委員長の選出：国際医療研究センター 大西 真 病院長が、本委員会の委員長として承認された。

2. 議 事

1) 医療安全の現状報告（資料）

下記の項目について、報告がなされた。

- (1) 医療安全管理体制
- (2) 当院におけるインシデント・アクシデント、有害事象の定義
- (3) インシデント・アクシデント、有害事象発生時の対応
- (4) 医療事故にかかる報告・組織体制
- (5) 医療事故（影響度分類レベル 3b 以上）にかかる夜間・休日緊急報告体制
- (6) 医療事故調査・支援センターへの事例報告の流れ
- (7) インシデント・アクシデント、有害事象等 報告の推移
- (8) 公表について

2) 今後の外部監査委員会の進め方

(1) 病院指標

当院の医療の質を示す指標（案）として、様々な Quality Indicator 講習や院内報告から抽出した 20 項目を提示した。

→外部委員から、癌に特化した指標も必要ではないかとの意見があった。

(2) 医療事故対応

患者・家族と医療者との間の信頼関係が大きく揺らいだ医療事故発生時に、信頼回復のために当院がどのように取り組んだのか具体的な事例を提示し、概要を説明した。

当院の重大事案への取り組み方に対する委員からの意見を、今後の対応改善に繋げる目的。

→次回まで、どの事案について詳細を確認したいか外部委員から意見を伺うこととした。

3. 監査結果

現時点での是正事項はなし。

4. 次回の開催予定

次回は、平成 30 年 2 月頃に開催することで承認された。

以 上